

## カリキュラムマップ：法学部 政治学科（2022年度）

NO	科目	開講期間	授業形態	ディプロマ・ポリシー											
				DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP1(4)	DP2(1)	DP2(2)	DP2(3)	DP3(1)	DP3(2)	DP3(3)	DP4(1)	
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力				3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感			4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
				(1) 国際機関・国・地方自治体などの政策の意図と内容を正しく把握することができる。 (2) 地域の問題から国際社会の課題にいたる様々なレベルにおける政治の動きを理解することができる。 (3) 在学期間を通じて獲得した語学力や諸分野の知識と理解を活用し、様々な分野で活躍・貢献できる力を身につけている。 (4) 幅広い分野において習得した知識と理解を他者に伝えて議論するために必要な技能を身につけている。				(1) 修得した専門的知識と技能をもって、地域社会、国家、国際社会における課題を自ら発見するために必要な思考力や判断力を身につけている。 (2) 修得した知識を活用しながら、科学的アプローチに基づき、政治現象を分析する能力を身につけている。 (3) よりよい政治や社会のあり方について、広い視野に立って自分とは異なる意見を持つ人とも議論することができる。				(1) 修得した専門的知識と技能をもって自ら発見した地域社会、国家、国際社会における諸課題の解決に取り組むことができる。 (2) 修得した専門的知識のみならず、語学力や諸分野の知識と理解を深め続けることにより、人間性を尊重する態度を養うことを意識しながら、身近な人のみならず見知らぬ人を助けようとすることができる。 (3) 様々なことについて広く学び続けることを通じて、あるべき地域社会、国家、国際社会を模索し続けることができる。			(1) 地域社会、国家、国際社会において、性、人種、国籍、信条、年齢、身体的特徴などの多様性を認め、多文化共生の実現に寄与しようとすることができる。
1	英語 A	半期	演習			○							○		○
2	英語 B	半期	演習			○							○		○
3	英語 C	半期	演習			○							○		○
4	英語 D	半期	演習			○							○		○
5	英語応用 A	半期	演習			○				○			○		○
6	英語応用 B	半期	演習			○				○			○		○
7	英語応用 C	半期	演習			○				○			○		○
8	英語応用 D	半期	演習			○				○			○		○
9	小論文の書き方 A	半期	演習				○			○					
10	小論文の書き方 B	半期	演習				○			○					
11	コミュニケーション英語 A	半期	演習			○				○			○		○
12	コミュニケーション英語 B	半期	演習			○				○			○		○
13	コミュニケーション英語 C	半期	演習			○				○			○		○
14	コミュニケーション英語 D	半期	演習			○				○			○		○
15	英語 C A L L 演習 A	半期	講義			○				○			○		○
16	英語 C A L L 演習 B	半期	講義			○				○			○		○
17	憲法 A	半期	講義	○				○				○			○
18	憲法 B	半期	講義	○				○				○			○
19	入門演習 A	半期	演習				○				○			○	
20	入門演習 B	半期	演習				○				○			○	
21	西洋政治外交史 A	半期	講義		○				○			○			○
22	西洋政治外交史 B	半期	講義		○				○			○			○
23	日本政治外交史 A	半期	講義		○				○			○			○
24	日本政治外交史 B	半期	講義		○				○			○			○
25	東洋政治外交史 A	半期	講義		○				○			○			○
26	東洋政治外交史 B	半期	講義		○				○			○			○
27	現代政治理論 A	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
28	現代政治理論 B	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
29	政治過程論 A	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
30	政治過程論 B	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
31	行政学 A	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
32	行政学 B	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
33	地方自治論 A	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
34	地方自治論 B	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
35	公共政策論 A	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
36	公共政策論 B	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
37	国際政治学 A	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
38	国際政治学 B	半期	講義	○	○			○	○			○	○		○
39	国際関係論 A	半期	講義		○				○			○	○		○
40	国際関係論 B	半期	講義		○				○			○	○		○

## カリキュラムマップ：法学部 政治学科（2022年度）

ディプロマ・ポリシー														
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力				3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感			4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解			
(1) 国際機関・国・地方自治体などの政策の意図と内容を正しく把握することができる。 (2) 地域の問題から国際社会の課題にいたる様々なレベルにおける政治の動きを理解することができる。 (3) 在学期間を通じて獲得した語学力や諸分野の知識と理解を活用し、様々な分野で活躍・貢献できる力を身につけている。 (4) 幅広い分野において習得した知識と理解を他者に伝えて議論するために必要な技能を身につけている。				(1) 修得した専門的知識と技能をもって、地域社会、国家、国際社会における課題を自ら発見するために必要な思考力や判断力を身につけている。 (2) 修得した知識を活用しながら、科学的アプローチに基づき、政治現象を分析する能力を身につけている。 (3) よりよい政治や社会のあり方について、広い視野に立って自分とは異なる意見を持つ人とも議論することができる。				(1) 修得した専門的知識と技能をもって自ら発見した地域社会、国家、国際社会における諸課題の解決に取り組むことができる。 (2) 修得した専門的知識のみならず、語学力や諸分野の知識と理解を深め続けることにより、人間性を尊重する態度を養うことを意識しながら、身近な人のみならず見知らぬ人を助けようとすることができる。 (3) 様々なことについて広く学び続けることを通じて、あるべき地域社会、国家、国際社会を模索し続けることができる。			(1) 地域社会、国家、国際社会において、性、人種、国籍、信条、年齢、身体的特徴などの多様性を認め、多文化共生の実現に寄与しようとするすることができる。			
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP1(4)	DP2(1)	DP2(2)	DP2(3)	DP3(1)	DP3(2)	DP3(3)	DP4(1)
41	海外地域政治研究（東南アジアA）	半期	講義		○			○			○		○	○
42	海外地域政治研究（東南アジアB）	半期	講義		○			○			○		○	○
43	海外地域政治研究（中国A）	半期	講義		○			○			○		○	○
44	海外地域政治研究（中国B）	半期	講義		○			○			○		○	○
45	海外地域政治研究（朝鮮A）	半期	講義		○			○			○		○	○
46	海外地域政治研究（朝鮮B）	半期	講義		○			○			○		○	○
47	海外地域政治研究（北アメリカA）	半期	講義		○			○			○		○	○
48	海外地域政治研究（北アメリカB）	半期	講義		○			○			○		○	○
49	海外地域政治研究（中南米A）	半期	講義		○			○			○		○	○
50	海外地域政治研究（中南米B）	半期	講義		○			○			○		○	○
51	海外地域政治研究（ロシアA）	半期	講義		○			○			○		○	○
52	海外地域政治研究（ロシアB）	半期	講義		○			○			○		○	○
53	海外地域政治研究（EU A）	半期	講義		○			○			○		○	○
54	海外地域政治研究（EU B）	半期	講義		○			○			○		○	○
55	海外地域政治研究（オセアニアA）	半期	講義		○			○			○		○	○
56	海外地域政治研究（オセアニアB）	半期	講義		○			○			○		○	○
57	海外地域政治研究（日本の対外関係A）	半期	講義		○			○			○		○	○
58	海外地域政治研究（日本の対外関係B）	半期	講義		○			○			○		○	○
59	海外地域政治研究（北欧A）	半期	講義		○			○			○		○	○
60	海外地域政治研究（北欧B）	半期	講義		○			○			○		○	○
61	海外地域政治研究（英国A）	半期	講義		○			○			○		○	○
62	海外地域政治研究（英国B）	半期	講義		○			○			○		○	○
63	海外地域政治研究（フランスA）	半期	講義		○			○			○		○	○
64	海外地域政治研究（フランスB）	半期	講義		○			○			○		○	○
65	海外地域政治研究（ドイツA）	半期	講義		○			○			○		○	○
66	海外地域政治研究（ドイツB）	半期	講義		○			○			○		○	○
67	海外地域政治研究（中東A）	半期	講義		○			○			○		○	○
68	海外地域政治研究（中東B）	半期	講義		○			○			○		○	○
69	海外地域政治研究（アフリカA）	半期	講義		○			○			○		○	○
70	海外地域政治研究（アフリカB）	半期	講義		○			○			○		○	○
71	地誌学通論A	半期	講義			○		○			○			○
72	地誌学通論B	半期	講義			○		○			○			○
73	人文地理学通論A	半期	講義			○		○					○	
74	人文地理学通論B	半期	講義			○		○					○	
75	自然地理学通論A	半期	講義			○							○	
76	自然地理学通論B	半期	講義			○							○	
77	西洋政治思想史A	半期	講義		○					○				○
78	西洋政治思想史B	半期	講義		○					○				○
79	日本政治思想史A	半期	講義		○					○				○
80	日本政治思想史B	半期	講義		○					○				○



## カリキュラムマップ：法学部 政治学科（2022年度）

NO	科目	開講期間	授業形態	ディプロマ・ポリシー											
				DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP1(4)	DP2(1)	DP2(2)	DP2(3)	DP3(1)	DP3(2)	DP3(3)	DP4(1)	
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力				3.自立的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感			4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
				(1) 国際機関・国・地方自治体などの政策の意図と内容を正しく把握することができる。 (2) 地域の問題から国際社会の課題にいたる様々なレベルにおける政治の動きを理解することができる。 (3) 在学期間を通じて獲得した語学力や諸分野の知識と理解を活用し、様々な分野で活躍・貢献できる力を身につけている。 (4) 幅広い分野において習得した知識と理解を他者に伝えて議論するために必要な技能を身につけている。				(1) 修得した専門的知識と技能をもって、地域社会、国家、国際社会における課題を自ら発見するために必要な思考力や判断力を身につけている。 (2) 修得した知識を活用しながら、科学的アプローチに基づき、政治現象を分析する能力を身につけている。 (3) よりよい政治や社会のあり方について、広い視野に立って自分とは異なる意見を持つ人とも議論することができる。				(1) 修得した専門的知識と技能をもって自ら発見した地域社会、国家、国際社会における諸課題の解決に取り組むことができる。 (2) 修得した専門的知識のみならず、語学力や諸分野の知識と理解を深め続けることにより、人間性を尊重する態度を養うことを意識しながら、身近な人のみならず見知らぬ人を助けようとすることができる。 (3) 様々なことについて広く学び続けることを通じて、あるべき地域社会、国家、国際社会を模索し続けることができる。			(1) 地域社会、国家、国際社会において、性、人種、国籍、信条、年齢、身体的特徴などの多様性を認め、多文化共生の実現に寄与しようとすることができる。
121	民法 1（日常生活と法 B）	半期	講義			○		○						○	○
122	民法 2（取引社会と法 A）	半期	講義			○		○						○	○
123	民法 2（取引社会と法 B）	半期	講義			○		○						○	○
124	行政法 A	半期	講義	○				○						○	
125	行政法 B	半期	講義	○				○						○	
126	刑法 A	半期	講義			○		○						○	○
127	刑法 B	半期	講義			○		○						○	○
128	商法総則・手形小切手法 A	半期	講義			○		○						○	
129	商法総則・手形小切手法 B	半期	講義			○		○						○	
130	会社法 A	半期	講義			○		○						○	
131	会社法 B	半期	講義			○		○						○	
132	労働法 A	半期	講義			○		○						○	○
133	労働法 B	半期	講義			○		○						○	○
134	社会保険法 A	半期	講義			○		○						○	○
135	社会保険法 B	半期	講義			○		○						○	○
136	経済法 A	半期	講義			○		○						○	
137	経済法 B	半期	講義			○		○						○	
138	外国法 A	半期	講義			○		○						○	○
139	外国法 B	半期	講義			○		○						○	○
140	国際法 A	半期	講義	○				○						○	○
141	国際法 B	半期	講義	○				○						○	○
142	国際経済法 A	半期	講義			○		○						○	
143	国際経済法 B	半期	講義			○		○						○	
144	経済理論 A	半期	講義			○		○						○	
145	経済理論 B	半期	講義			○		○						○	
146	財政学 A	半期	講義	○				○						○	○
147	財政学 B	半期	講義	○				○						○	○
148	経営学 A	半期	講義			○		○						○	
149	経営学 B	半期	講義			○		○						○	
150	社会福祉概論 A	半期	講義			○		○					○		○
151	社会福祉概論 B	半期	講義			○		○					○		○
152	経済政策 A	半期	講義	○				○						○	○
153	経済政策 B	半期	講義	○				○						○	○
154	国際経済論 A	半期	講義			○		○						○	○
155	国際経済論 B	半期	講義			○		○						○	○
156	社会政策 A	半期	講義	○				○						○	○
157	社会政策 B	半期	講義	○				○						○	○
158	労働経済 A	半期	講義			○		○						○	
159	労働経済 B	半期	講義			○		○						○	
160	地方財政 A	半期	講義	○				○						○	○

